

登録コード	HM248100	開講年度	2026				
授業題目	医療生命科学特論				担当教員	松田 和之 他	
英文授業名	Special Lectures in Health and Medical Sciences				副担当	寺田 信生・矢崎 正英・安尾 将法・山内 一由・松本 竹久・青木 薫	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	金曜・5時限 金曜・6時限	対象学生	医療生命科学ユニット／1年次
講義室	保健学科 2 1 2 講義室		授業形態	講義	備考	必須科目	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素 ⇔				(授業の達成目標)		
	2026HM保健学分野加, 2025HM保健学分野加, 2024HM保健学分野加, 2023HM保健学分野加						
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能 ⇔				先端的な世界的な研究・情報をもとに医療や医学について、生命に関する科学的な視点から理解し、さまざまな領域の知識を融合しながら専門領域の研究について考究できるようになること。		
(2)詳細/Detailed information	医療および生命に関する科学的な視点から基礎・臨床に関わる多様な先端的研究の知識と方法を理解し，自らの研究に活かす。 幅広い医療生命科学領域より，単なる知識としてではなく，現在および将来の研究に繋がる視点・能力を修得する。						
(3)授業の概要/Overview of course	1．医療生命科学に関する先端的研究の意義と要点について説明できる。 2．医療生命科学に関する研究法の特徴や原理、要点を説明できる。 本授業は、担当教員の医療機関における医療職者としての実務経験を生かして講義を行います。						
(4)授業計画/Course plan	第1回 (4月10日) 医療生命科学概論－分子細胞生物学（松田和之） 第2回 (4月17日) がんの分子細胞生物学（松田和之） 第3回 (4月24日) がんのバイオマーカーと腫瘍マーカー（松田和之） 第4回 (5月 8日) 分子標的薬とがんゲノムプロファイリング検査（松田和之） 第5回 (5月15日) 骨の分子生物学（青木薫） 第6回 (5月22日) 移植後微小残存病変評価における遺伝子検査（松田和之） 第7回 (5月29日) 医療生命科学概論－臨床化学（山内一由） 第8回 (6月 5日) リポ蛋白代謝の分子機構（山内一由） 第9回 (6月12日) 免疫系の機能とその異常（樋口由美子） 第10回 (6月19日) 病理組織および細胞標本における画像特徴量と機械学習（木村文一） 第11回 (6月26日) 医療関連感染対策の基礎と実践（松本竹久） 第12回 (7月 3日) 膜骨格の分子形態（寺田信生） 第13回 (7月10日) 移植後真菌感染症に対する遺伝子検査・PCRの進化（松田和之） 第14回 (7月17日) 呼吸器疾患の動物モデル（安尾将法） 第15回 (7月24日) 神経難病疾患の研究（矢崎正英）						
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	方法) 各講義に対するレポートの内容に基づいて総合的に評価します。 基準) (i)問題の設定が適切である。(ii) その問題の背景を説明できている。(iii)その問題にどのような課題があるのかを指摘できている。(iv)それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できている。(v)その上で自分の見解を提示できている。(vi)教員を感心させるレベルにある。(i)から(vi)の6項目を満たしていれば「卓越している(秀)」。(i) から (v) の5項目を満たしていれば「かなり上にある(優)」，4項目までできていれば「やや上にある(良)」，3項目までできていれば「合格水準にある(可)」						
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	1. 事前学習について シラバスを参照して、各内容についての質問や疑問点を明らかにするなど能動的学修を進めておいてください。 2. 事後学習について 講義内容を参照して、関連する事項を調べるなど能動的学修を進め、不明な点は必ず質問するようにしてください。 本授業の単位修得には90時間の学習が必要であるため、以下のような学習時間を必要とします。 授業時間60時間（4時間×15回）＋ 自己学習時間30時間（2時間×15回）＝ 90時間 ※以上の自己学習時間を考慮して、事前・事後学習に意欲的に取り組んでください。						
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	(寺田信生) 個別の相談は，事前の連絡(e-mail：nobuot@shinshu-u. ac.jpまたは内線3597)によって随時，対応する。 (矢崎正英) 個別の相談は，事前の連絡(e-mail：mayazaki@shinshu-u. ac.jpまたは内線3566)によって随時，対応する。 (松本竹久) 個別の相談は，事前の連絡(e-mail：tmatsumoto@shinshu-u.ac.jp または内線3570)によって随時，対応する。 (安尾将法) 個別の相談は，事前の連絡(e-mail：yasumasa@shinshu-u.ac.jpまたは内線3571)によって随時，対応する。 (山内一由) 個別の相談は，事前の連絡(e-mail：yamauchi@shinshu-u. ac.jpまたは内線3538)によって随時，対応する。 (青木 薫) 個別の相談は，事前の連絡(e-mail：kin29men@shinshu-u. ac.jpまたは内線3545)によって随時，対応する。 (木村文一)						

(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	個別の相談は, 事前の連絡(e-mail :kimura_f@shinshu-u. ac.jpまたは内線3543)によって随時, 対応する。 (樋口由美子) 個別の相談は, 事前の連絡(e-mail :sasa0922@shinshu-u. ac.jpまたは内線3568)によって随時, 対応する。 (松田和之) 個別の相談は, 事前の連絡(e-mail :kmatsuda@shinshu-u. ac.jpまたは内線3533)によって随時, 対応する。
(8)授業の形式 /Course format	講義, プレゼンテーションを中心として展開します。また、web会議システムによる遠隔授業を行う場合は、事前にアクセスID/パスワードを通知します。